

# 地域おこし協力隊

## ●秩父市移住相談センター 地域おこし協力隊員

### ◆地方暮らし・都会暮らしの価値観の変化（山崎知彦）

新型コロナウイルス感染症の影響で、地方暮らし・都会暮らしへの価値観の変化を感じます。地方は元々3密シチュエーションが少なく、一気に現実となったテレワークは地方のポテンシャルを高めました。地方移住暮らし・2拠点暮らしの現実味が急速に高まる予感がしています。移住イベントやお試し居住住宅も再開に向け準備中です。

Uターン1年目の私は、大型免許を取得し、花・野菜の育て方が少しだけ上達し、もうすぐ4人目の孫が誕生します。皆さん、セカンドライフはリスタート、再起動ですよ！

### ◆母親になって（松田あずさ）

地域おこし協力隊になってから早1年が経ち、私のライフスタイルは大きく変化しました。都内まで通勤していた夫はフリーランスのSE（システムエンジニア）となり、自宅でのテレワーク中心となりました。そしてこの春私たち夫婦に新しい家族が誕生しました。今は、新米母として育児に奮闘する日々を送っています。

これまでの移住相談にも『子どもを育てる環境を考えて、秩父で暮らしてみたい』という希望が多々ありました。育児の経験が少しでも役に立つように、新しい知識を蓄えてさらにパワーアップして復帰したいと思います！



### ◆協力隊員になりました！大阪から家族4人で移住！（末村建）

4月から地域おこし協力隊になった末村建（すえむらたつる）です。大阪から家族4人で秩父市に移住してきました。



現在、移住相談センターにて移住希望者の相談・支援活動を担当しています。自身の移住体験を活かしたサポートや秩父PRをしていきたいと思っています。

秩父を移住先にしたのは、①程よく田舎で②都心に近く③地震に強いからです。ありきたりな理由かと思われそうですが、この3点は移住にあたってかなり重要なワードなのです！

あと『あの花』の聖地であることも個人的には重要なポイントでした（笑）。



新型コロナウイルス感染症の影響でまだ秩父を体験できていませんが、これから秩父のことをたくさん体験し、知りたいと思っています。とてもわくわくしています。今後ともよろしく願いします！



### ☎移住相談センター

（宮側町1-7 地場産センター4階）

☎26-7946

☒移住相談センター☒問合せフォームより

移住相談センター☒



## 「このまじか料金発生」を防ぎましょう

消費生活センターからのお知らせ

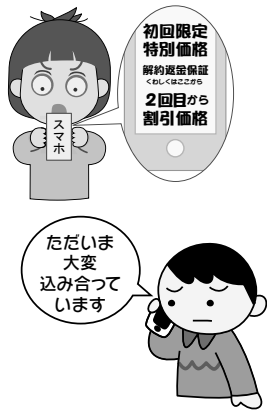
私たちは日常生活の中でさまざまな契約をしています。最初は意識的に行った契約でもそのうち契約したことを忘れてしまったり、必要のなくなった契約を解約しないうまま長期経ってしまうことがあります。

### 事例1

クレジットカードの明細書を見たところ、リボ払い手数料が長年の間に請求されていて、多額になっていて驚いた。当初リボ払いにしたことを忘れ、翌月一括払いでは手数料はかからないと、ずっと思い込んでいた。

### 事例2

昨年亡くなった夫宛てに、インターネットの検索サイト事業者からプレミアム会員費の請求書が郵便で届いた。口座が消滅して引き落としができなくなったためだが、本人は亡くなったので解約したい。



### 事例3

数年前、実家の親がインターネットの光回線の契約先を変えた。最近親の通帳を見たところ、以前契約していたプロバイダー（接続事業者）から引き落としが続いていた。連絡不十分で二重契約になっていたので、親に注意しても理解してもらえなかった。

### 事例4

スマホを購入したとき、初月無料の動画配信サービスの会員になったが、すぐ利用しなくなり解約の連絡もなかった。数カ月後、ふと思いついて明細を確認したところ、有料に切り替わっていた。

### 消費者へのアドバイス

- ・請求書や領収書のペーパーレス化が進み、支払い内容を確認するには、自らインターネットでチェックする必要があります。
- ・面倒であっても小まめに確認する習慣をつけましょう。
- ・定額使い放題のいわゆるサブスクリプションサービスは多くが初月無料です。必要なければ料金発生前に解約しましょう。
- ・高齢者が無駄なサービスを契約していないか、ご家族が時々チェックしてあげましょう。

### 秩父市消費生活センター

毎週月・金曜日（祝祭日は休み）  
午前9時～正午、午後1時～4時  
☎2515200

担当部署が不明の場合や“緊急”の場合は、「おきがるコール」へご連絡を！